

植生と間伐材の融合による
景観の向上を図った工法です。



TKウォール

ジオテキスタイル(アダム)を用いた補強土壁工法の巻込み方式において、壁面部の施工を省力化し、紫外線や衝撃などからジオテキスタイルを保護し、さらには植生と間伐材の融合による景観の向上を図った工法です。

- 1.補強土壁工の壁面部を構成する主部材は全て間伐材を使用しており、環境や生物に優しい工法。
- 2.間伐材の腐食が進んでも、ジオテキスタイル巻き込み方式を採用しているため、安定性と耐久性に優れている。
- 3.間伐材の持つ剛性と粘弾性と活かし、十分な盛土転圧が可能。
- 4.植生面積を十分に確保したデザインによって、早期に草本類の植生が可能。更には、周囲の草本・木本類の移入によって、立体的で多様性に富む植生が期待できる。
- 5.大量の間伐材を使用していますが、端材ロスを減らすことで、従来の鋼製緑化補強土壁と同程度の価格になっており、経済的。

石川県森林組合連合会

〒920-0209 石川県金沢市東蚊爪町1-23-1 TEL:076-237-0121 FAX:076-237-1814